

わがまちの教育

平成18年度がスタート！



販売活動（香長小学校）

香長小学校

(77人)

昨年度より、地元の農業生産者の協力を得ながら、米や野菜を育て収穫の喜び

教育は、子どもから大人まで、すべての人にとって欠かせない大切なものです。香美市の学校教育の現状や、生涯学習の取り組みなど、身のまわりの教育について、教育委員会から連載してお伝えしていきます。今月号では年度の始まりにあたり、市内の小中学校（13校）の特色ある取り組みを紹介いたします。校名の後の（）内の数字は全校児童生徒数。

舟入小学校

(150人)

を味わう勤労生産体験活動や、人とのコミュニケーション能力を高める販売活動等を通して、子どもの心を育て、生きる力をはぐくませたいと、「育てて売ってわんぱくどきどき学習」に取り組んでいます。

昨年度よりエネルギー教育実践校の指定を受けて取り組んでいます。学校前の舟入川に地域の方の協力で水車を設置し、水力発電の装置をつけてエネルギー教育の一環として学習しています。現在も夜は自家発電の電力で「ふないれ」の文字のイルミネーションを毎晩点灯しています。

佐岡小学校

(24人)



水車を設置しエネルギー教育（舟入小学校）

開かれた学校づくりを効果的に進めるために、行事を見直し、学校の教育活動と関連づけて計画を立てています。地域の方との運動会、「一日先生」があります。学習では、地域の畑を借り、さつまいもの苗植えから収穫、森林総合センターでのやまもも取り、学校園のしいたけ取りなどを年間通して行っています。

山田小学校

(459人)

子どもが教育の主人公として生き生きと学べる学校をめざして、学力向上拠点形成事業を受けて、学ぶ楽しさを育てる授業づくり、家庭・地域と連携した学力支援体制づくり、児童会主催の地域の公園清掃活動、地域の方々の協力によるふれあい体験活動等に取り組んでいます。

楠目小学校

(166人)

「人間性豊かで主体的に生きる子どもの育成」を目標に取り組んでいます。学校の特徴は、学校行事や授業などに多くの方々のサポートをいただき、地域の学校としての運営に努めています。また、豊かな心と生きる力を育むためにさまざまな体験学習を授業の中に取り入れていきます。さらに、本年度は教への喜びモラル事業の指定を受け、授業研究も進めていきます。

片地小学校

(127人)

学校から学校から南東へ約4kmのところ、龍河洞があり、さらに隣接して、県内でも有数の桜の名所でもある県立鏡野公園や高知工科大学があります。これらの恵まれた環境のもと平成十七年度からは文部科学省「伝え合う力を養う」調査研究を受け道徳・国語を中心にコミュニケーション能力の育成に取り組んでいます。

大宮小学校

(233人)

「輝く大宮っ子！」子どもを主人公にした学校づくりを行います。
・分かる楽しい学びたい授業づくり
・生活実態調査に基づく生活点検の実施
・豊かな感性と学力を育てる図書館教育の充実
・温かな人間関係づくりと特別支援教育の充実
・信頼感を広げる「開かれた学校づくり」

大栃小学校

(84人)

過疎化が進み、少子高齢化の中で児童数も減少の一途をたどっています。十三校あつた学校の統廃合により、現在は物部町内で唯一の小学校となりました。昔から剣道や相撲が盛んです。「いざなぎ流舞神楽」の伝承活動や小中学校合同運動会、地域の方々と一緒になって郷土の学習や福祉活動など積極的に取り組んでいます。



いざなぎ流舞神楽の伝承活動 (大栃小学校)

繁藤小中学校

(26人)

穴内川のほとり、豊かな自然に囲まれた学校です。県教委指定の新しいタイプの小中連携校として、体験活動を基盤に家族的な雰囲気、算数・数学科、国語科、英語科を中心に取り組んでいます。また、国際理解教育については、夏休み中にニユージーランドに出発する計画が進行中です。

鏡野中学校

(435人)

スローガンとして、「自主創造」を掲げています。部活動が活発で、健全な体力と忍耐力、そしてチームワークを大切にしながら、成果をあげてきました。この精神を基に、文武両道の学校へ進化して行っています。昨年度から学力向上フロンティア事業の指定を受け、加えて、本年度から全校体制で、「人をたいせつにする」教育を実践します。

大栃中学校

(40人)

積極的に地域住民とのふれあい活動を通してふるさとの良さを学んでいます。日々の授業では、「なぜの授業」を「語り」で具体化することをめざし、また、学校行事では生徒と教職員がお互いに意見を出し合う場、「寄りと学びの会」を充実させ、より良い学校づくりをめざしています。

香北中学校

(109人)

勤労・友愛・自立を校訓に取り組みを進めています。特に梶ヶ森登山では、保護者や地域の方々の多くの協力を得ながら実施しており、香北中学校の伝統行事として定着しています。また、高知工科大学と連携しながらの情報教育、大栃高校との教科連携の取り組みも特色となっています。



梶ヶ森登山 (香北中学校)

香美市教育委員会は、毎月20日を「教育の日」として、10時から15時まで全校で自由参観日としています。お気軽に学校へ来ていただいて、子どもたちの様子をご参観ください。